



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

29号線、四中跡地、羽田新ルート、雇用、原発 初質問しました

安保特別委員会で強行採決された翌日、9月18日に初質問をしました。

戦争法の強行採決に断固抗議し、廃止へ全力を尽くす決意を表して質問を始めました。

29号線は廃止し

人がふれあうまちを守れ

北区、板橋区では原図や原簿がないと裁判を起こしました。

品川でも28号線で分断される星薬科大学が存立に関わるとして計画変更を求める陳情に取り組んでいます。

29号線も戸越公園中央商店街を片側削り、戸越銀座商店街を分断するもの。東京都にまち壊しの道路計画をやめるよう求める質問をしました。

しかし、区長が手を挙げ進んでいふ計画なのに、直接会いたいという住民の会と会つことすらしません。

四中は特養と避難所など地域の願いに応えた施設を

2度に渡る私立高校の建て替えに四中を貸し、地元では「もう勘弁してほしい」と声が寄せられます。

施設の建て替え用地にするのはやめ、特養も避難所も集会所も足りなく決して施設建設を求めましたが、区は直接的に答えず、答弁を避けました。



9月18日に本会議場で初質問

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、30歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

羽田新ルート案に反対し「オール品川」で撤回を

希望も奪う労働者派
遣法の改悪に反対を

新ルートで上空を飛行機が飛ぶ地域の方からは「何が起きたのか不安で仕方がない」と声が寄せられます。市街地に飛行場がある伊丹空港・豊中市に調査に行き騒音のひどさを実感しました。

30代男性から相談を受けました。「高校卒業後、進学する資金がなく、泣く泣く派遣の道に。結婚を考え就職できたのがブラック企業。自分を守るために退職した。」

区議会としても全会一致で国交大臣に意見書を提出しています。

品川の若者就業体験事業を紹介し、残業代もボーナスもでる企業に就職し喜んでいます。

だからこそ、区民、区議会、区長の「オール品川」で反対表明し、撤回させようとした提案しました。

「正社員ゼロ」への道を開き、区の行つてきた努力も水の泡になるもの。改悪の撤回を求めるべきと質問。

区は今は国が説明する段階と煮え切らない態度です。

区は法の趣旨を理解する

物言わぬ区政を転換させよう

もつ福島を忘れたのか! 原発ゼロの表明を

区内の避難者は「あの日以来、時が止まっている。前にも後にも進めない」と訴えます。二度と過ちを繰り返さないため原発ゼロの表明を求めました。

区は国が判断するものと地方自治に反する態度です。



日本共产党

無料法律相談 日程変更です

10月21日(水)午後6時~8時

会場: のだて穂史事務所

豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士とお話を伺います。

できるだけ事前にご連絡ください。TEL3786-6674

次回予定11月10日(火)午後6時~8時